

令和4年第3回（9月）
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	本田芳枝
2	案浦兼敏
3	田川正治
4	川口 晃
5	宮崎 広子
6	杉野 公彦
7	井上 正宏
8	福永 善之
9	山脇 秀隆

通告順 NO. 1 質問者13番 本田芳枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町長所信表明について	町長所信表明について	町長
成年後見制度について	<p>粕屋町において成年後見制度を利用されている場合で、後見人であるその弁護士は無償のボランティアで、後見人報酬をいただけていないという相談を受けた。粕屋町の制度の在り方について問います。</p> <p>(1) 粕屋町の成年後見制度の現状及び利用者は。</p> <p>(2) 成年後見制度利用促進に対する計画はできているか。</p> <p>(3) 成年後見制度の利用が困難な状況にある方へ助成は。</p>	町長
町営住宅建設における、障がい者への合理的配慮について	<p>粕屋町は現在町営朝日団地の建て替えに取り掛かっています。建設におけるバリアフリー化についてお尋ねします。</p> <p>(1) 町営住宅建設に関するバリアフリー化についての粕屋町の方針などを規定した指針などはあるのか。</p> <p>(2) 現在建て替えが進んでいる町営朝日団地の場合は。</p> <p>(3) 他の町営住宅の改修計画などの場合は。</p> <p>(4) 災害やDV避難者への一時的な避難場所としての確保している戸はあるか。</p>	町長
選挙の投票における、障がい者への合理的配慮について	<p>障がい者が選挙の投票に行く場合、どのようなサポートを受けられるのかを問います。</p> <p>(1) 障がい者が選挙の投票に行く場合、どのようなサポートがされているのか。</p> <p>(2) 障がい者や一般町民へのそのサポートの周知は。</p> <p>(3) 担当する職員の対応マニュアルはあるのか。</p> <p>(4) 投票所のバリアフリー化については。</p> <p>(5) 投票所に行く場合の交通手段や同行サポートは。</p>	町長

通告順 NO. 2 質問者 7番 案 浦 兼 敏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町長所信表明について	町長所信表明について	町 長

通告順 NO. 3 質問者10番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>「2050年CO2排出ゼロ実行計画」の作成と具体化した取り組みの状況について</p>	<p>(1) 脱炭素化・ゼロカーボンシティ宣言の実現をめざす、再生可能エネルギーの普及拡大の計画作成と文書化、情報公開のスケジュール等、具体的な取り組みの進捗状況を問う。</p> <p>(2) 事業計画や地域計画の具体的な素案作成や、専門家なども含めた計画策定メンバーの、人選や体制の構想について問う。</p> <p>(3) クリーンパークの焼却場建て替えは、省エネ、再エネ施設を建築して、2030年CO2排出50%削減を実現するために、焼却場を位置付けて建設することについて問う。</p>	<p>町長</p>
<p>新型コロナウイルス感染症拡大のもとで、町が雇用や生活を支援する取り組みについて</p>	<p>(1) 3月議会で予算計上された、保育士等処遇改善臨時特別交付金や放課後児童支援員等処遇改善臨時交付金は、保育士や職員、幼稚園教諭や職員、学童保育の指導員へ、今年度2月から9月までの給料月額9,000円の支援金が、対象者全員へ支給されたのかを問う。</p> <p>(2) 福祉関係の介護士等も同様に、給料月額9,000円の支援金を支給することになっていますが、支給状況について問う。</p> <p>(3) 10月からは国と県、町が3分の1の財源を確保して予算を組み、引き続き給料の支援をすることになっていますが、予算化と計画について問う。</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症が児童や高齢者等が施設内で拡大して、休校や休業したり、通常の勤務以上に業務に拘束され、自らも感染して自宅療養を余儀なくされた正規・非正規等の職員に対しての休業補償等について問う。</p> <p>(5) 新型コロナウイルス感染症拡大による国保加入世帯の負担が増大し、現行は国保税の均等割が就学前児童には50%補助になっているが、町の補助を増やして全額無料にすることについて問う。</p>	<p>町長 教育長</p>

通告順 NO. 4 質問者 9番 川 口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>JR福北ゆたか線柚須2号踏切の歩道設置について</p>	<p>(1) 柚須2号踏切に「踏切内の物体に反応して列車に知らせるセンサー」は設置されているのか。</p> <p>(2) 設置されているとすればその「感知機能」はどの程度のものか。また、今後の防止対策の方法はどんなものか。</p> <p>(3) 踏切内に歩道があれば線路上の見通しがきく。早急に2号踏切に歩道の設置を。JR側との協議の進展はどうか。</p>	<p>町 長</p>
<p>粕屋町職員の増員問題について</p>	<p>(1) 粕屋町職員の定数はどのようにして決まるのか。政府に対して要求する職員の人件費は現員か、それとも定数条例の職員数か。</p> <p>(2) 政府に要求する人件費は会計年度任用職員の人件費も含まれるのか。</p> <p>(3) 会計年度任用職員・包括委託等に出された臨時の職員は何故、正規の職員で補う事が出来ないのか。その法的根拠は。</p> <p>(4) 粕屋町職員の定数条例の改正について コロナ対策上からも、市制を目指す準備のためにも、また、削減率の観点からも、職員の増員が必要と思うが。</p>	<p>町 長</p>
<p>粕屋町の小・中学校の教職員の正規化問題について</p>	<p>(1) 小・中学校の教職員は充足しているか。各学校の教職員数はどのようにして決めるのか（県か、それとも各学校か）。</p> <p>(2) 町費で雇用している教職員の数とその人件費の金額はどの程度か。</p> <p>(3) 何故、県は全ての教職員を正規職員で運営するという方針をとらないのか。</p>	<p>町 長 教育長</p>
<p>粕屋町西部地域の周辺整備について</p>	<p>(1) 町長の任期中に柚須駅の整備・公的施設の整備等での構想はあるか。</p> <p>(2) 道路・交通体系での整備等の計画はあるか。</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO. 5 質問者 4番 宮崎 広子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町の女性の社会進出や経済的自立に向けた支援について</p>	<p>(1) 女性の社会進出や経済的自立支援についての町長の考えは。</p> <p>(2) 中学校ではどのような進路指導、教育が行われているか。また、女子生徒はどのような進路を選んでいるか。IT分野をはじめとした理工系の学びや分野選択はあるか。</p> <p>(3) ひとり親世帯の母子家庭では、パートで働き数か所を掛け持ちしながら子育てする場合もあるが、安定した仕事に就くための支援は。</p> <p>(4) 女性が子育てしながら働く時、時間や場所を選ばないデジタル分野での就労は働きやすく安定した収入が得られる。就労に直結したデジタルスキルを身に付けた女性人材育成を、町のIT研修講座や企業と連携して進めるなど経済的自立に向けた講座開設の考えは。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>帯状疱疹を未然に防ぐための支援について</p>	<p>(1) 帯状疱疹ワクチンの効果をどのように考えているか。</p> <p>(2) 帯状疱疹ワクチンの周知と接種の推進はなされているか。</p> <p>(3) 帯状疱疹予防のため、公費で一部助成を行いワクチンを受けやすくする考えは。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 6 質問者 3番 杉野 公彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>当町における業務のデジタル化の進行状況について</p>	<p>政府の自治体DX推進計画により、住民の利便性を向上させるとともに業務効率化を図り、行政サービスの更なる向上に繋げるため、自治体情報システムの標準化・共通化が進められています。</p> <p>そのような中、主に職員間もしくは業者との間で行われる業務のデジタル化については、住民の皆さんに直接影響が及ぶところではないため、どうしても後回しになっているのではないかと考えます。しかし、職員の業務量削減やペーパーレス化、温室効果ガス削減には非常に効果がある施策ではないかと思えます。そこで、今回は主に職員間もしくは業者との間で行われる業務についてのシステム化について質問します。</p> <p>このような業務は数多くあるとは思いますが、代表的な以下の5つの業務について、デジタル化に向けたシステム導入はされていますでしょうか。現在導入されていないのならば、今後その意向はありますか。あるのであれば、いつ頃の導入を目指しますか。また、導入を考えていないとすれば、その理由は何でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①電子入札システム ②職員出退勤システム ③人事給与管理システム ④文書決裁（管理）システム ⑤ペーパーレス会議システム 	<p>町長</p>

通告順 NO. 7 質問者 6番 井上正宏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
通学路危険個所の改善について	<p>(1) 大川小学校通学路改善要望書が行政に提出され、その回答が令和4年6月14日(火)に書面で示され3か月が過ぎました。その後の進捗状況は。</p> <p>(2) 大川小学校から学童に通う道路の安全対策を、町長はどう考えるのか。</p>	町長
町立幼稚園の定員割れについて	<p>(1) 町立幼稚園(4園)全園が定員割れしているが特に仲原幼稚園、中央幼稚園の大幅な定員割れの状況を町長はどう考えるのか。 また、今後教育長が責任を持って園児募集を行うことも未来課に働きかけるべきではないか。</p> <p>(2) 幼稚園の定員割れの対応は全国的にも、また、近隣町でも施設の廃止・統合が進んでいるが、町長はどう考えるのか。</p> <p>(3) 幼稚園の在り方について行政から、検討会議(保育士を含む職員)で検討中との回答を再三口頭で聞いてきたが、今後新たな検討委員会等を立ち上げて、早急に次の準備を進めるべき時期にきていると思うが、町長はどう考えるのか。</p>	町長 教育長
学校体育館空調の整備について	<p>(1) 小学校4校、中学校2校の学校体育館の冷暖房空調整備を、町長はどう考えるのか。</p> <p>(2) 他の自治体でも、国庫補助金や地方債を活用して体育館空調の整備を進めているが、町長はどう考えるのか。</p>	町長

通告順 NO. 8 質問者 11 番 福 永 善 之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>学校校則の公開について</p>	<p>令和3年9月議会で、公立中学校の校則を公式HPで公表する様に提案した。 その提案に対し、教育委員会は、公開する必然性を感じない旨の答弁であった。 2022年8月下旬、文科省の有識者会議は、校則を誰でも確認できるようにHP等で公表することが適切だ、とし生徒指導の手引書の改訂案を取りまとめました。 その中には、児童・生徒が校則の見直しに参加することに教育的な意義がある、と謳われているようです。</p> <p>(1) 以前の教育委員会の判断は、5名で構成する教育委員の会議で結論に至ったのでしょうか。</p> <p>(2) 改訂案に関し、粕屋町教育委員会の考えは。</p>	<p>教育長</p>
<p>町民運動会について</p>	<p>40代の町民より、声を頂いた。 第7波と言われる、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、10月上旬に予定していた町民運動会が中止となった。 この運動会は、長年恒例行事として行われている。</p> <p>(1) 町民運動会における予算額は。</p> <p>(2) 町民運動会を続ける意義は、何ですか。</p> <p>(3) 町民運動会には、ジュニアスポーツ団体等、行政から何らかの補助金を交付している団体に対し、強制的な参加を求めているのですか。</p> <p>(4) 高齢者層と子育て世代層へのニーズを調査されてありますか。調査してあるのであれば、その声は。</p> <p>(5) 行事の見直し、若しくは、廃止の考えは。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>児童の遊び場について</p>	<p>子育て世代の町民より、声を頂いた。 学校帰りの低学年の子どもたちの遊び場が、自宅前の道路になっており、可能であれば、子どもだけで行き帰りできる公園が近くにあれば、という相談でした。 また、一番近い公園では、第三者の目が届かない、木・草等による防犯面の不安を訴えてありました。 一方、小学校への通学路の危険箇所整備は、行政により、改善がなされているようです。</p>	<p>町長 教育長</p>

- | | | |
|--|---|--|
| | <p>(1) 既存の公園数から、数を増やす計画はありますか。</p> <p>(2) 児童の屋外での遊び場について、公園以外に、何か考えられますか。</p> <p>(3) 現代社会では、SNS等で民間施設のトイレ等を使い、未成年者に対する不審者による痴漢等の被害が発生しています。</p> <p>粕屋町の既存の公園において、第三者の目が行き届きにくい個所を把握してありますか。</p> | |
|--|---|--|

通告順 NO. 9 質問者14番 山脇秀隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
旧庁舎跡地の利活用について	<p>旧庁舎跡地の利活用について、公募型のプロポーザル方式で受託業社が選定されました。今後の課題やそこから得られる財源について質問します。</p> <p>(1) 今回の公募型プロポーザルの内容について</p> <p>(2) 選定のガイドラインについて</p> <p>(3) 今回決定した受託業者との契約における協定書について</p> <p>(4) 立地から、交通渋滞のさらなる悪化や同系列事業者が近接していることによる民業圧迫の懸念等について</p> <p>(5) 30年間の定期借地権から得られる財源の使い道について</p>	町長
一般廃棄物処理の仕組みについて	<p>超高齢社会を迎えた単身の高齢者の割合も増加しており、お亡くなりになられた場合の遺品や家財の整理は、社会問題です。遺品整理を行う事業者が、遺品の仕分けからごみの収集運搬まで一体的に行える制度が、福岡市で創設されました。</p> <p>(1) 一般廃棄物処理の仕組みについて、粕屋町の現状を聞きます。</p> <p>(2) 遺品整理ごみ限定許可制度の導入について</p>	町長